

[日本特許第6793301号](#)、[米国特許NO;12,014,409 B2](#)

(特許全文へリンク)

健康関連対策情報システム

< [特許使用権譲渡先募集中](#) >

■登録特許概要；

気象データをパーソナライズされた健康対策情報に変換してスマホに表示する。

適応な健康対策商品の推奨を行う。

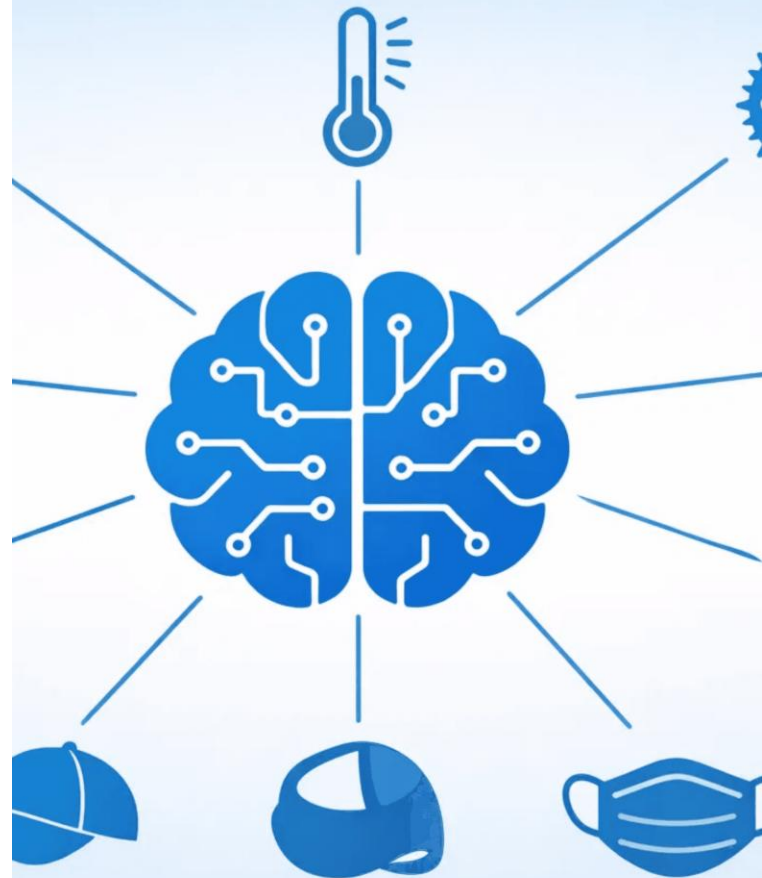
日曜発明ギャラリー株式会社

(English Name; KOBAYA Co.,Ltd) Japan Hp; <https://www.kobaya-co.jp>

Inventor: CEO Toyohiro Kobayashi

Contact: E-Mail: kobaya@kobaya-co.jp

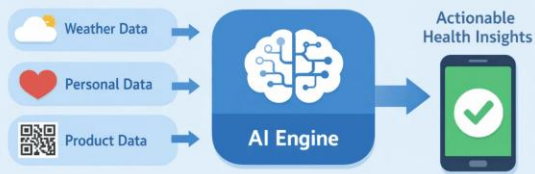
Phone ; + 81-54-625-0839



■本特許の内容説明

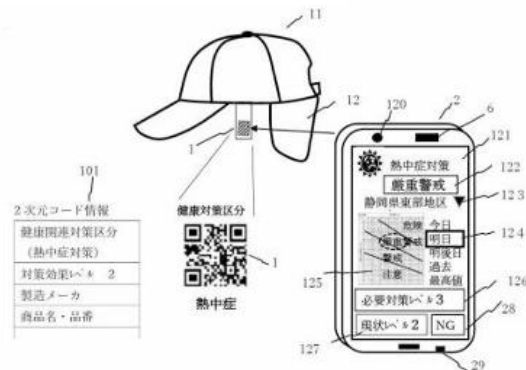
パーソナライズされた健康保護のための世界初の統合エンジン

本特許の使用許諾先を募集中！
(ライセンス募集)



[US PATENT 12,014,409 B2](#) [日本特許第6793301号](#)
[Link to all TEXT](#)

特許説明図の例 1



コアバリュー

気象予報、個人の活動、および製品の有効性を統合する独自の特許システム。

独自の強み

個々のニーズに基づいてリアルタイムの「必要な対策レベル」を算出する唯一のソリューション。

対象業界

ウェアラブル、気象データプロバイダー、小売、保険のための高価値の統合。

現在のソリューションは実行可能な健康対策を提供できていない

ギャップ（課題）

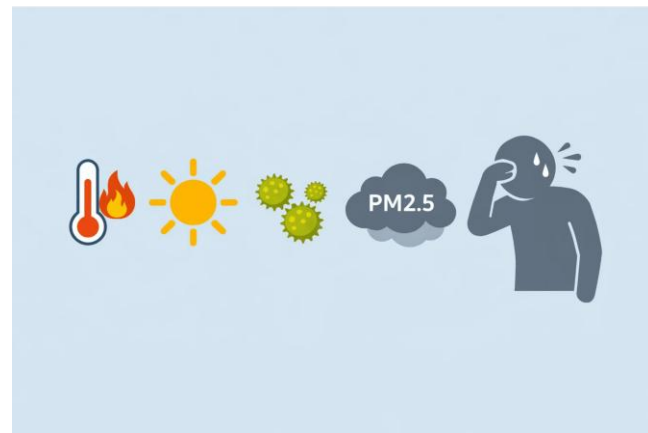
既存のアプリは警告（「紫外線が高い」など）を提供しますが、どの製品が十分な保護を提供するかをユーザーに伝えません。

高まるリスク

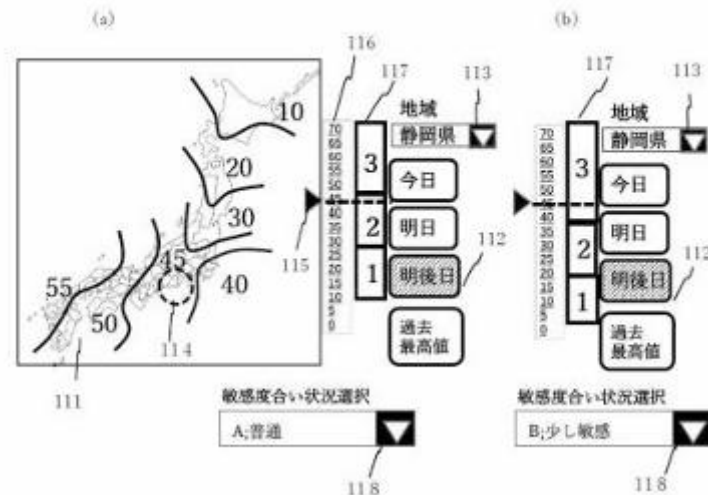
熱中症、紫外線ダメージ、花粉症、PM2.5は、温暖化により益々必要とする世界的な健康懸念となっています。

欠けている要素

気象予測情報、そして、リアルタイムの個人の状態と、製品の具体的な保護性能を統合するシステムは、これまで存在しませんでした。



特許説明図の例 2



精密な対策レベルを算出するための特許取得済みロジック

01

製品データ

2次元コードから製品の有効性レベルを取得します。これにより、システムは冷却ベスト、UVカット帽子、マスク、UVクリームなどの製品の正確な保護性能レベルを把握できます。

02

気象データ

ユーザーの特定の場所における熱指数、紫外線強度、花粉数、PM2.5レベルなどのリアルタイムの環境予報を取り込みます。

03

個人データ

活動レベル、心拍数、体温などの個人状態データを収集し、ユーザーの現在の生理状態を把握します。

AIによる適性判定と製品推奨

エンジン

AIが環境データと個人データをリアルタイムで処理し、
「必要な対策レベル」を算出します。

判定

必要な対策レベルと、2次元コードから取得した現在の
製品の保護性能を自動的に比較します。

結果

即座に「OK/NG」ステータスを表示し、現在の保護が不
十分な場合は別の製品、又は、追加の製品を推奨します
。

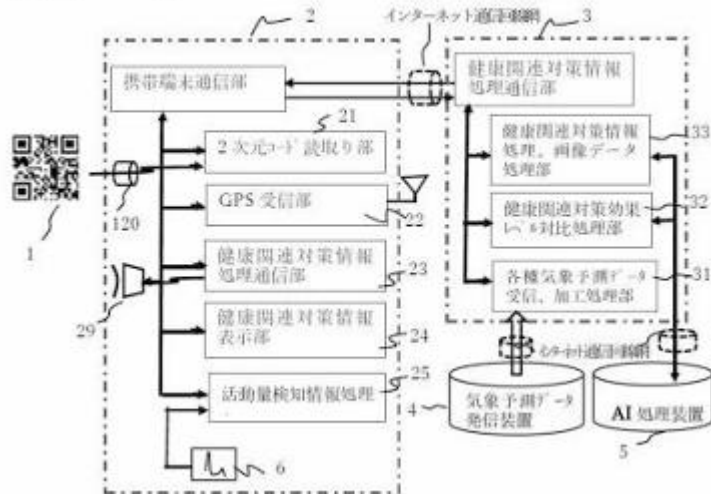
AI JUDGMENT PROCESS



[US PATENT 12,014,409 B2](#) [日本特許第6793301号](#)

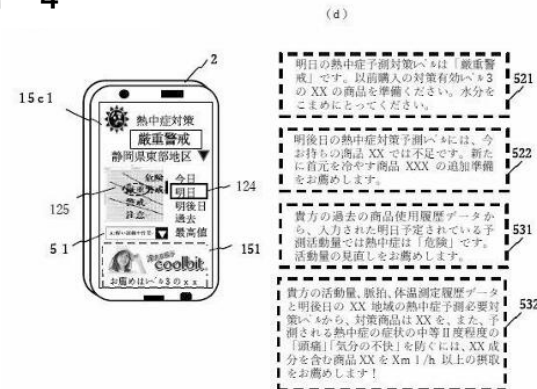
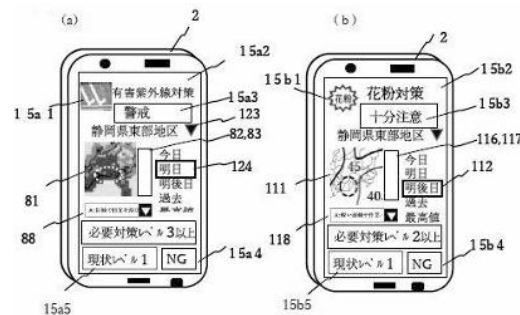
[Link to all TEXT](#)

特許説明図の例 3



気候と商業を繋ぐ数十億ドル（日米）規模の架け橋

特許説明図の例 4



ウェアラブル

600億ドル（日米）規模の世界市場における健康予測の精度を向上。

気象データ

20億ドル規模の気象データ業界に向けた新たな収益化モデル。

パーソナライズされた広告

300億ドル規模の市場における気象リスクと製品売上の直接的なリンク。

健康予防

1,000億ドル規模の予防分野における医療費の削減。

複数のグローバル産業における戦略的価値の想定

ウェアラブル

Apple、Fitbit、Garminなどは、特許取得済みのロジックと協調することで、センサーを気象予測を加味した健康予測ツールに変えることができます。

小売

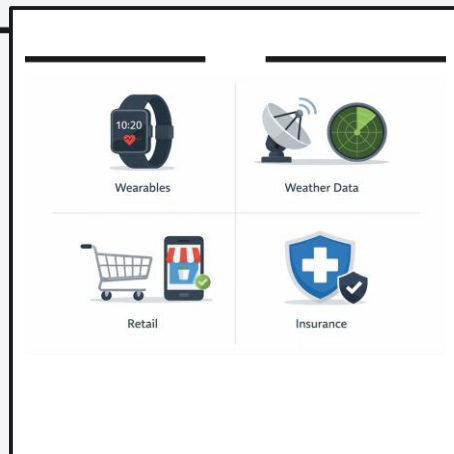
WalmartやAmazonは、高度にパーソナライズされた気象連動型の推奨を通じて売上を促進できます。

気象データ

IBMやAccuWeatherや、気象予報会社は、「情報提供者」から「健康ソリューションプロバイダー」へと転換できます。

対策商品メーカー

暑さ、熱中症対策、UV対策、防寒対策、花粉、アレルギー対策商品メーカーは、その商品の2次元コードから気象予測に合わせた推奨をユーザに伝えれます



当社がご提供したいパートナーシップ

日本での当社の活用例； <https://wahma.jp>

例；貴社の宣伝バナーエリア



独占的ライセンス（米国特許のみ対象）

特定の地域、国において特許技術を完全にコントロールし、市場のリーダーシップを確保します。

非独占的ライセンス（日米特許対象）

幅広い業界での採用を可能にし、既存の製品エコシステムへの統合を促進します。

特許売却（米国特許のみ対象）

長期的な戦略的資産管理のために、米国特許第12,014,409 B2号の全権利を有償譲渡します。

API統合

クラウドベースのAPIサービスを通じて、特許取得済みのロジックの展開支援いたします。

重要事項:

ライセンサー（許諾者）はソフトウェア開発やシステム実装の義務を負いません。ライセンスー（実施権者）は、自社の開発のために特許取得済みロジックを使用することが出来ます。



**本特許の使用許諾先を募集中！
(ライセンス募集)**

US PATENT 12,014,409 B2

日本特許第6793301号

Link to all TEXT

Contact Information

Toyohiro Kobayashi

日曜発明ギャラリー株式会社

(English Name; KOBAYA Co.,Ltd) Japan

Hp; <https://www.kobaya-co.jp>

Contact: E-Mail: kobaya@kobaya-co.jp

Phone ; + 81-54-625-0839